

平成26年度  
秩父市社会福祉事業団事業計画

社会福祉法人 秩父市社会福祉事業団

# 平成26年度 社会福祉法人 秩父市社会福祉事業団 事業計画

## はじめに

本事業団は、平成10年の設立以来、職員が職務に精励し必要な知識・技能の習得に努め、高齢者福祉・介護の専門組織として成長してまいりました。しかし15年余りが経過し、今後も安定した組織運営と利用者に満足いただける事業運営を行うために、組織体制の見直しを行う時期にきており、平成26年度の人事考課制度の導入に合わせて引き続き組織を再編します。これにより、指揮・指導體制の強化、職員の意識改革を行い、経営の安定強化とともに、利用者の楽しみ・生きがいをづくりに努めていきます。

また、ほのぼのマイタウンは開設以来14年が経過し、冷暖房設備など数千万円規模の設備の更新、浴室など大規模改修や、開設当初から使用している特殊浴槽などの高額備品の取替えの時期が来ています。平成25年度は職員による検討委員会を組織し、温冷配膳車の購入を行いました。今後も5か年計画に基づき、利用者の利便性を図り、より効率的な運営を行うため設備・備品の入れ替えを検討し具体化していきます。

一方で、介護保険制度は前回の改定で初めて減額されました。3%の収入減額は介護保険事業者に大きな負担となっています。消費増税の福祉予算への使用が検討されていますが、増え続ける介護需要に応えるため、国・県では新たな施設整備を進めています。しかし、介護報酬利用単価の増額については不透明な状況であり、このため、事業の運営については、より効率性を高め、無駄を無くしていく必要があります。

今後、増加を続ける高齢者福祉・介護ニーズへの対応と経営の安定化、職員の意識改革や向上心の醸成を目的として、平成25年度はデイサービスの増築や利用定員の拡大を図りましたが、平成26年度は、新たな施設の整備についても取り組んでまいります。

## 事業方針

### 1. 自立的経営基盤の確立を図る。

経済状況の悪化により、今後、経営環境が厳しくなることが予想されます。事業団が存続・発展していくためには、職員一人ひとりが経営に責任を有することを認識していく必要があります。更なる組織力の強化を図りながら、新たな視点で事業を展開していきます。

### 2. 効率的な人事管理と職員の資質向上・人材育成を行う。

サービスの担い手である職員の能力向上は、サービスの質の向上と直結しています。職員の採用から定着、更には育成まで系統的な体系のもと、職員の待遇改善に努め、明るく働きがいのある職場づくりを行います。

### 3. 事業運営の改善と安定を図る。

事業団としての社会的責任を果たし、地域社会に理解され、認められる事業運営を行っていくことが求められています。運営上の様々な課題を先送りせず、「より良く」という姿勢で、一つひとつ確実に取り組んでいきます。

## 【総務課】

事業計画	主な事業内容
事業の発展、充実、拡大に努めます。	近隣地域の介護需要を考慮しながら計画的に施設整備を進めます。
	災害等に備え、必要な業務が継続できるよう危機管理体制の向上を図ります。
	事業団のホームページをより多くの方に閲覧してもらうよう、様々な情報を定期的に更新しながら情報発信します。
新会計基準への移行を進めるとともに、予算の適正な執行に努め透明性のある経営を行います。	法人全体の経費削減に向けて、定期的に予算の執行状況の確認、報告を行います。
	社会福祉法人新会計基準へスムーズに移行できるよう計画を立て段階的に進めます。
職員の確保・定着を図り、人材育成に努めます。	人事考課制度（目標管理制度）を運用し、人材育成を効果的に行います。
	人材確保に向け、学校訪問、求人広告、職場説明会等を行います。
	計画的に外部研修を活用し、職員一人ひとりの経験年数に応じたキャリアアップを行います。
	職員のメンタルヘルス、腰痛予防等、職場環境の充実を図ります。
建物及び設備等の適正な管理、見直しを行います。	建物及び設備に関して、修繕及び機器更新の計画に基づき実行します。
	大規模修繕及び建物設備の入れ替えに関しては、必要に応じてプロジェクトチームを組織し、効率・効果的に行います。

【秩父市特別養護老人ホーム偕楽苑】

【秩父市特別養護老人ホーム偕楽苑 短期入所】

事業計画	主な事業内容
一人ひとり誰もが生きがいを感じ、笑顔あふれる暮らしの場を利用者と共に創造します。	利用者自治会（なかよし会）において、生活の希望や生活課題への意見を受け止め、利用者の思いに添った暮らしを実現します。
	行事、レクリエーションや趣味活動等に取り組み、生きがいづくりを行います。
	苑内作業や利用者の支え合い等を支援し、主体的な暮らしの場を実現します。
個人史と人との繋がりを尊び、ご家族や地域との関係を大切にすることで、地域社会の一員としての暮らしを実現します。	広報誌「ほのぼの偕楽苑だより」に加え、定期的に写真や家族へ手紙を送送することで、施設生活を知っていただくと共に、ご家族にとって施設が身近なものとなるよう取り組みます。
	食事会やその他行事にご家族に積極的に参加していただき、家族関係を深めると共に、施設生活の充実に協力していただきます。
	利用者、またその家族の希望に寄り添い、外出・外泊の支援や地域行事への参加等を行うことで、新たな人との繋がりが構築できるよう取り組みます。
生活困難者等への支援において、迅速かつ適切に対応することで施設機能を最大限、地域に還元します。	秩父市をはじめとした行政機関や包括支援センター等との連携を密接に持ち、虐待等の緊急ケースに迅速に対応します。
	重度認知症者や医療ニーズのあるケースについても積極的に受け入れます。
	特養入所利用率98%以上、短期入所利用率90%以上を実現します。
専門機関、専門職としての誇りを持ち、組織として研鑽を積み、謙虚に実践の向上に努めます。	食べることの喜びが感じられるよう、ゆったりとした食事場面をつくり、一人一人にあった食事提供を行います。
	嘱託医との連携を適切に行います。また、日々の健康観察を行い、その情報をしっかりと共有することで、利用者の健康維持に努めます。
	個別機能訓練計画に基づき、他職種との連携のもとチームケアでリハビリに取り組み身体機能の維持に努め、安全に可能な限り自立した生活が送れるよう取り組みます。
	定期的な歯科往診と歯科衛生士の指導・助言に基づき、口腔ケアに取り組むことで健康づくりにつなげます。
	グループでのゆったりとした入浴場面や個別性を重視した快適な排泄環境を整えることで、安楽な生活が送れるよう取り組む。
	苑内美化やさわやかな空間づくりに取り組み、心地よく生活できる環境を実現します。また、個別の身体状況等に応じ生活環境を整えることで、安全な生活の場を実現します。
	認知症の専門研修、人権擁護、事故防止、感染症に関する研修等を行うことで、知識の共有と向上につなげ、職員の資質向上に取り組みます。また、資格取得に向けての気運を醸成し支援します。
	職員間の意見交換を活発に行うことで、一人ひとりの思いを実践の中に活かし、各人のやりがいを高揚し、組織として研鑽していきます。

## 【秩父市立養護老人ホーム長寿荘】

事業計画	主な事業内容
<p>共通の課題認識を持ち、全職員で施設運営に参画します。</p>	<p>入所利用の向上を図ると共に、諸経費のコスト削減に努めます。</p>
	<p>秩父市をはじめ、入所措置機関との円滑な連携に努め、社会資源の一つとして地域社会に貢献します。</p>
<p>専門機関・専門職として、常に改善改革に取り組み、質の高いサービスを提供します。</p>	<p>職員間、職種間の情報共有をしっかりと行い、チームケアを実践することで、質の高いケアの実現に努めます。</p>
	<p>小さな体調変化をしっかりと観察し、嘱託医を中心とした医療機関との連携を深めることにより、入所者の健康管理に努めます。</p>
	<p>身体状況の把握、生活環境の整備、事故防止策の分析などに取り組み、安心で安全な生活の場を構築します。</p>
<p>ご家族や地域との繋がりを大切にし、地域社会の一員としての暮らしを実現します。また、入所者が「喜び」や「幸せ」を感じることができる暮らしの場を入所者とともに創造します。</p>	<p>入所者の喜怒哀楽に正面から向かい、入所者の思いやそのおかれた状況を鑑みて、その人らしい生活の実現に努めます。</p>
	<p>自治会議の開催を通じ、入所者の声に耳を傾けることで、入所者の声を個別外出、行事、レクリエーション、趣味活動等に反映します。</p>
	<p>広報誌「ふれあい長寿荘だより」の発行や、日頃の生活状況の報告、ご家族との相談の実施等により、ご家族との繋がりが深まるよう努めます。</p>
	<p>ボランティア、慰問等の受け入れ、地域行事への参加を通じて地域交流、社会参加の機会が持てるよう努めます。</p>
	<p>入所者の苑内作業を促進し、働くことの喜びと共同生活の喜びを感じることができ、生きがい広がるよう支援します。</p>

## 【蒔田・高篠・上吉田デイサービスセンター】

事業計画	主な事業内容
<p>共通の課題認識を持ち、全職員で施設運営に参画します。</p>	<p>利用定員拡大に伴い、各利用日の登録者数（利用予定者数）定員80%を目標とすると共に、諸経費等のコスト削減に努めます。</p>
	<p>利用者数等、状況に合わせた勤務体制により効率的な人員体制を定めサービスの向上を図ります。</p>
	<p>在宅生活が可能な限り継続できるような支援を行い、居宅介護支援事業所、地域支援センター、医療機関、家族等との連携を図ります。</p>
<p>介護のプロとして質の高いサービスを提供します。</p>	<p>毎月定期的に研修等を行い、専門知識を高め、介護力の向上を図ります。又、利用者、主介護者等からの介護相談等に対応し介護負担の軽減に努めます。</p>
	<p>ケアプランに基づき、質の高い個別援助サービスを提供します。又、運動器・生活向上など介護予防に努めます。</p>
	<p>介護職員にフロアリーダーを定め、一日の業務の役割分担を明確にし他職種との連携を図ります。</p>
	<p>職員が介護福祉士、介護支援専門員など資格取得を目指します。又、資格受験者をサポートします。</p>
<p>地域支援や地域交流を積極的に行い、親しまれるアットホームなサービスを提供します。</p>	<p>地域住民から寄せられる介護相談等に積極的に対応し、在宅支援の役割を担います。</p>
	<p>幼稚園、小学校、介護体験、ボランティア等との交流を図り、世代間のコミュニケーションの場を提供します。</p>
	<p>お花見外出や年中行事を通じて、季節感を感じるレクリレーションを行います。</p>
	<p>広報誌・ホームページ等で広く活動内容を情報発信します。</p>

## 【秩父市ヘルパーステーション】

事業計画	主な事業内容
利用者の積極的な受け入れを行い、安定した事業所の運営を行います。	訪問利用率の向上を図り、利用者支援の推進に努め1ヶ月150万円以上収益を目指します。
	利用者の自立度に合わせたサービスを提供し生活の質を向上するように努めます。
	困難ケースや緊急ケースを積極的に受け入れ、迅速な対応を行います。
サービスの質を向上させ、職員の資質向上を図ります。	医療・福祉・介護に関する研修へ積極的に参加します。また、地域及び他事業所主催の研修会へ参加する事で個人のスキルアップを図ります。
	利用者の健康状態等の情報提供・報告・連絡・相談の周知徹底を図ります。
	月1回のミーティングを開催し事例件検討や事業所内研修を行い、支援内容・方法の確認をしサービスの拡充と事業所のレベルアップを目指します。
利用者（利用者家族）や地域との連携を緊密に行います。	関係機関との情報交換等を行い、連携を強化することで、発生する課題の迅速な解決を図ります。
	利用者及び家族に対し支援内容を解りやすく丁寧に説明し、ケースワークにおける共通認識を持つことで信頼関係を構築します。
	広報誌を作成し利用者・家族へ介護サービス情報の提供を行い、利用者の拡充を図ります。

## 【秩父市社会福祉事業団 居宅介護支援事業所】

事業計画	主な事業内容
<p>市町村・包括支援センター及び医療機関との連携を強化し、積極的に新規利用者の受入れを行います。また、市町村からの委託業務等も継続的に行います。</p>	<p>140件以上の支援者数を維持します。</p>
	<p>介護保険委託業務の認定調査を実施します。</p>
	<p>介護保険委託業務の予防支援の委託受け入れを積極的に行います。</p>
	<p>困難ケースや緊急ケースの受け入れを積極的に行い、各個人がその人らしい生活が送れるように支援します。</p>
	<p>認定審査会への出席を継続して行います。</p>
	<p>市町村及び各包括支援センター、医療機関や介護保険事業所との情報交換を行い更なる連携強化を図ります。</p>
<p>専門的な知識を深め、ケースワークの技術を更に高めることで、個人の生活の質が向上できるような支援を行います。</p>	<p>地域サービスや新規事業所、インフォーマルサービスの把握を行うことで、ケースワークの質を高めます。</p>
	<p>介護支援専門員更新研修及び主任介護支援専門員研修、県・市町村・各事業所の主催する研修へ積極的に参加し、専門的知識の向上に努めます。</p>
<p>主任介護支援専門員を配置し、介護保険サービスや他の保健・医療・福祉サービスを提供する者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導を行います。また、「特定事業所加算Ⅱ」の算定を今年度中に行い、運営状況の安定を図ります。</p>	<p>事業所内における利用者に関する情報及びサービス提供にあたっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を週1回開催します。</p>
	<p>24時間連絡体制がとれるようにしていきます。</p>
	<p>計画的な研修計画を介護支援専門員へ実施します。</p>
	<p>包括支援センター等から依頼された困難ケース等の事例にも積極的な受け入れを行います。</p>
	<p>「運営基準減算」や「特定事業所集中減算」等の適用を受けないよう適正な事業運営を継続します。</p>

## 【高齢者相談支援センター】

事業計画	主な事業内容
地域に密着した事業展開を行うために、地域福祉関係者等との交流を継続します。	民生委員や在宅支援員との連携強化することで、地域の実態を把握します。
	民生委員や在宅支援員等を対象とした、在宅サービス研修や施設見学を年3回以上実施し、相互の理解を深めます。
地域住民や民生委員・在宅福祉員と共に地域の活性化を図ります。	担当地域において福祉サービスを必要としている方に対して、相談や援助を迅速に行います。

## 【秩父市立上吉田高齢者生活支援ハウス 吉祥苑】

事業計画	主な事業内容
課題意識を共有し、全職員で施設運営に参加します。	職員会議、研修への参加を通じて、情報の収集・共有を図り、適宜課題を検討していきます。
	施設設備の保守など適正な管理を行います。
生活支援員としての知識や技術を活用し、一人ひとりの更なる資質向上を図ります。	入居者が生きがいや親交を深められる行事、レク活動を企画・立案します。
	地域内の社会資源を把握し、入居者が自立した生活が送れるよう、生活上の相談や助言を行います。
高齢者支援ハウスに期待される役割を自覚し、安全・安心な生活を実現します。	秩父市、包括支援センター、居宅介護支援事業所など関係機関との連携を図ります。
	入居者の生活上のニーズを把握し、すみやかに課題解決が図れるよう支援します。
	災害時や入居者の急変時など緊急時対応の強化を図ります。

## 【秩父市重度心身障がい者通所施設 ふあいん・ユー】

事業計画	主な事業内容
各関係機関と連携を図り信頼関係を築きます。	秩父市（障がい福祉課）、秩父特別支援学校、相談支援事業所と連携を図り、信頼関係を築きます。
	秩父特別支援学校での障がい者支援会議への参加や、関係機関との報告、連絡、相談を行い信頼関係を築きます。
ご家族、利用者の方々が安心して利用できるよう良好な関係を築きます。	定期的なボランティアの受け入れを行い、さまざまな方との交流を通して潤いのあるサービスを提供します。
	職員の資質向上の為、定期的に職員勉強会を開催します。
個別ニーズに沿った質の高いサービスを提供します。	地域で開催されているイベントや、季節感のある外出を行い、質の高いサービスを提供します。
	利用されている方それぞれに個別支援計画を作成し、計画に基づいた支援を行います。
	体調には細心の注意を払い、安心して利用していただくよう支援を行います。
職員全体でコスト意識を持ち効率的な運営を行います。	適切な物品購入を行いコスト削減を図ります。
	年間の節電計画に沿った経費の削減を行います。